

橋本市の自治と協働をはぐくむ サポーター 募 集

市では、「協働のまちづくり」に取り組むための基本的な考え方やルールなどを定めた「橋本市の自治と協働をはぐくむ条例（略称：はぐくむ条例）」を制定しました。そこで、はぐくむ条例の基本原則である情報共有、市民参画、協働のまちづくり、相互の尊重を推進するために「橋本市の自治と協働をはぐくむサポーター登録制度」を創設しました。

この制度は、はぐくむ条例の応援をしてくれる人や、協働のまちづくりに積極的に参画してくれる人に対し、市から原則Eメールで情報を提供する制度です。

いきなり参画するのはハードルが高いと感じている人も、まずははぐくむサポーターに登録し、どんな取り組みをしているのか知るところから始めてみませんか。【政策企画室】

対 象

- 市内に在住、在勤、在学の人
- 市内でまちづくり（住みよい豊かな地域社会をつくるための取り組みおよび活動）に関わる人

登録方法

政策企画室で配布している申請書に必要事項を記入の上、申し込んでください。
※申請書は市ホームページからも入手できます。

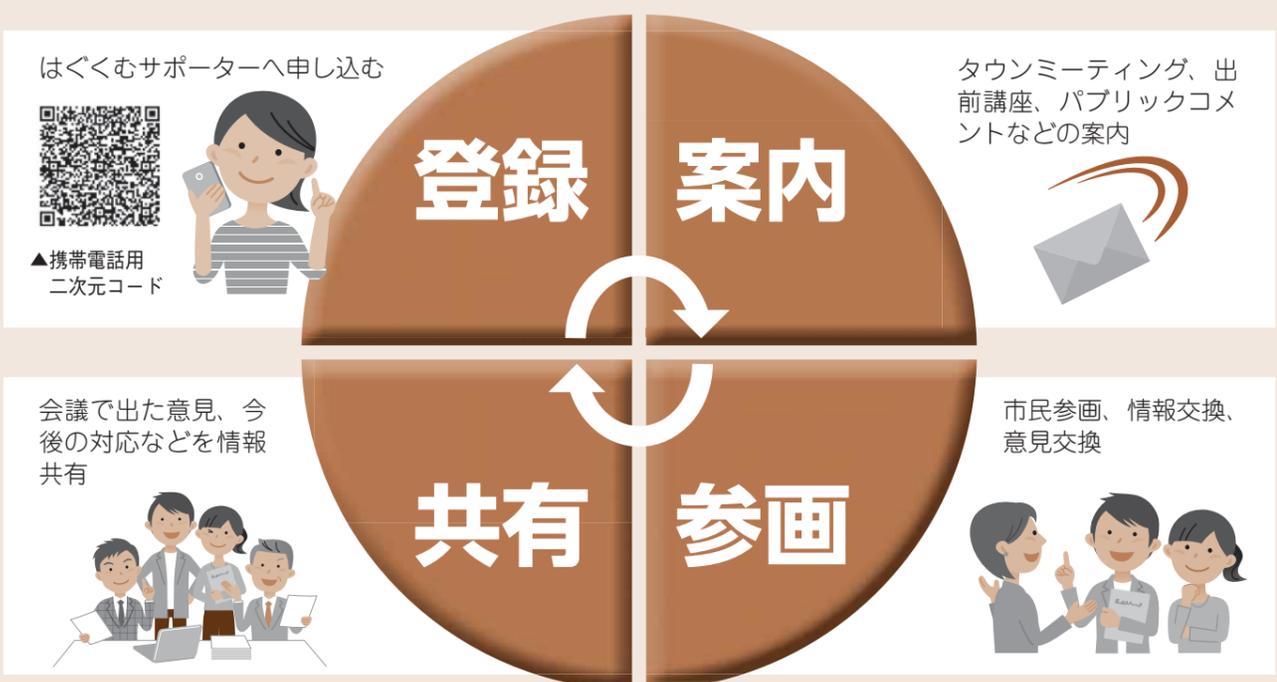
申し込み・問い合わせ

〒648-8585（住所記入不要）
橋本市 総合政策部 政策企画室
☎33-1576 ファクス33-1665
Eメール kikakhsy@city.hashimoto.lg.jp

**市からはぐくむサポーターの皆さんへ
このような情報を提供します！**

- はしもと Café ミーティングの開催・結果報告
- タウンミーティング、出前講座の案内
- 審議会などの市民委員公募
- パブリックコメントの実施

登録制度のイメージ



今月のかけ橋人 おろし金職人 × 橋本人



グッドデザイン賞受賞
紀州 新家 新家 崇元さん（向副）

メディアで取り上げられた純銅手打ちおろし金をたまたま見て、一瞬で魅了されました。次の日、早速工房に見学に行ったほどです。日本の食文化に欠かせないおろし金は江戸時代から約300年の歴史がありますが、もう4人しか後継者がいません。これを自分が保存・継承したいと考え、伝統工芸の道に進みました。今風なデザインや持ちやすい木製持ち手、使う料理人ごとの希望に叶った目立てにするなどの工夫をし、グッドデザイン賞も受賞しました。地元で根付きながら、伝統ある日本の物作りを世界に広めたいと思い、日々精進しています。

目次 CONTENTS

- 2 新年のごあいさつ
- 5 はぐくむサポーター募集
- 6 特集
- 6 きらり vol.49
- 10 情報ワイド
 - ▶ 年末年始の業務案内
 - ▶ 消防出初式
 - ▶ こども食堂へ食品のご寄付を
 - ▶ みんなで簡単リサイクル
- 12 情報ひろば
- 20 タウン情報
- 21 子育てぱーく
- 22 本のひろば
- 23 健康カレンダー
- 24 フォトトピックス

今月の表紙



隅田中学校美術部の皆さんが隅田八幡神社へ奉納する大絵馬を描いてくれました。